

次期開催県挨拶

水土里ネット熊本会長
荒木 泰 臣



ただ今、ご紹介を頂きました、水土里ネット熊本の荒木でございます。本日は第3回目になります疏水サミットが豊かな自然に恵まれました、ここ北海道で盛大に開催されましたことを心からお喜びを申し上げます次第でございます。

北海道では、ヨーロッパと対比される畑や牧草地の広がる開放的な農村空間と、整然と区画割りされた水田が見事な構成美を描き、台地を潤す疏水を媒介として、自然と共生した独自の産業や人々の交流が展開されておりますことは、垂涎の至りでありますと同時に、国民の誇りでもございます。

さて、来年、4回目の疏水サミットを熊本県で開催できますことは、誠に光栄に存じておりますが、一方ではその責任の重さをひしひしと感じているところでございます。熊本県は水と緑に恵まれ、疏水をはじめとし、歴史的な土地改良施設が数多く存在しており、その中で4箇所が疏水百選に選ばれております。来年度の疏水サミットでは、これらの紹介を行うとともに、地球環境資源の水・土・里を次世代へ引き継いでいくための有意義な情報交換、情報発信ができればと考えております。

熊本では本年、天下の三名城の一つである熊本城の築城400年を祝って、色々な行事が開催されております。この築城400年祭に合わせて進められて参りました、熊本城復元工事の日玉とも言える本丸御殿大広間も完成致しましたが、一見の価値あるものと自負しております。来年の皆様のご来遊をお城とともにお待ちし、次期開催県としてのご挨拶とさせていただきます。

本日は、疏水サミットin北海道2008のご盛会、誠にありがとうございます。

閉会のことば

疏水サミットin北海道2008実行委員会副委員長

高 嶺 彰



本日は長時間に渡りフォーラムにご参加頂きまして、誠にありがとうございました。このフォーラムは「水土が里をつくり、里は水土をまもる」をテーマに致しまして開催を致しましたけれども、基調講演で長澤先生より後世に伝えていく最大の遺物というものは、その志しであるというお話を頂きました。そして、その色々な熱いお志しを持つ方々から話題提供をお伺い致しまして、私自身、そういう志しを持つ方々を一人でも多く心に火を点けていくことが大事だというふうに改めて感じた次第でございます。皆様方はこのフォーラムを通じまして、どのように感じられたことでしょうか。ご多忙の中、ご講演等を頂きました皆様に心より御礼を申し上げます。

最後になりますけれども、来年度の疏水サミット、九州 熊本県で開催をされる予定でございます。ここにお集まりの皆様がご健勝で来年熊本の会場で再会できることを心よりご祈念申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

サブイベント

フォーラム会場のロビーホールで、全国の疏水や農地・水・環境保全向上対策などに関するパネル展示と映像放映、資料等を配付した。

○展示内容

【パネル展示】

- ・とんぼの未来・北の里づくり（地域の取組事例、写真・絵画コンテスト）
- ・全国の疏水
- ・「疏水のある風景」写真コンクール入賞作成
- ・北海道の疏水
- ・農村の魅力
- ・「わが村は美しくー北海道」運動
- ・100万人都市水土里のシンポジウム
- ・北海道開拓の歴史
- ・洞爺湖サミット

【映像放映】

- ・とんぼの未来・北の里づくり
- ・洞爺湖サミット（PR映像、サミット道民会議HP動画）
- ・北海道の観光

【その他の催事】

- ・北海道産黒豆、牛乳の配付
- ・書籍、紙芝居等啓発資料の斡旋



（写真：ホールで開かれたパネル展示等の様子）

現地研修

道内から疏水百選に選ばれた[篠津中央篠津運河用水]、「北海幹線用水」、「旭川聖台用水」を中心とした3コースの現地研修には全国から約230名の疏水関係者が参加した。

現地では、施設を管理する水土里ネットの職員らが、施設の概要や歴史、地域住民と一体となった保全活動などを紹介した。



- ①篠津運河
- ②泥炭地資料館
- ③石狩川頭首工
- ④北海道開拓の村
- ⑤北海幹線用水路
- ⑥光珠内調整池
- ⑦ハーブ米ほ場
- ⑧砂川親水公園
- ⑨農地の再編整備
- ⑩旭川聖台用水（聖台ダム）
- ⑪畑地かんがい

Aコース ～篠津運河コース～（当別町、月形町）

(8:20) JR 札幌駅 —— 篠津運河(当別町) —— 泥炭地資料館(当別町) ——
(川南揚水機場親水広場、国営かん排) (篠津中央集中管理センター)

—— 石狩川頭首工(月形町) —— 月形温泉花工房 —— 北海道開拓の村 ——
(国営かん排J) (昼 食)

—— JR 札幌駅 (15:30)

〈研修箇所〉

○篠津運河

戦後の食糧増産に寄与するため、広大な泥炭地を農地として開発する国家的一大プロジェクトとして昭和26年から19年もの歳月と当時で217億円という巨費を投じて完成した巨大運河で、今では、7,000 h a を超える受益地に水を供給している。

○泥炭地資料館

篠津泥炭地開発の歴史について学ぶことができる資料館で、泥炭及び泥炭地に関する技術資料、標本、パネル、昔の農機具等を展示しており、地域の学習教材や専門的研究者の研究にも役立っている。

○石狩川頭首工 (国営かん排 篠津中央二期地区)

老朽化の著しい石狩川頭首工を全面改修し、河川工作物としての安全性を高め、維持管理費の節減を図ることを目的として現在事業実施中である。

○北海道開拓の村

北海道の開拓の過程における生活と産業・経済・文化の歴史を示す建造物等を移設、復元して保存するとともに、開拓当時の情景を再現展示して、北海道の開拓の歴史を身近に学ぶことができる。



川南頭首工を見学する参加者



資料館では篠津泥炭地保全会から説明を受ける



石狩川頭首工にて説明を受ける参加者



開拓の村で説明を受ける参加者

Bコース ～北海幹線コース～（美唄市、砂川市）

(8:20) JR 札幌駅 —— 北海幹線用水(美唄市) —— ハーブ米ほ場(美唄市) ——
(光珠内調整池、国営かん排) (経営体基盤整備)

— 砂川親水公園(砂川市) —— 滝川松尾ジギングスル —— 北海道開拓の村 —
(道営水環境) (昼 食)

—— J R 札幌駅 (16:00)

〈研修箇所〉

○北海幹線用水路

約16,500haの水田に水を供給しており、石狩川中流部の原野を北海道有数の穀倉地帯に変貌させた本地域の農業にはなくてはならない大幹線用水路。延長は約80kmと農業専用用水路としては日本一の長さを誇っている。

○光珠内調整池

北海幹線用水路のほぼ中央に位置する農業用ため池で、豊水期の余剰水を有効利用し北海幹線不足量を調整池から北海幹線用水路へ補給している。

○ハーブ米ほ場

水田の畦畔などにハーブを植栽することにより、水稲の害虫であるカメ虫の発生抑制と草刈り作業の軽減を図り、クリーン農業による安全・安心な食料の供給を目指している。

○砂川親水公園

市街地を分断し流れも早い用水路を暗渠化し、そこに公園を設置することで周辺の環境保全や安全性をはかることを目的として平成5年に完成した「流れのプラザ」。水車小屋、あずまや、散策路などが整備され、市民の憩いの場となっている。

○北海道開拓の村

北海道の開拓の過程における生活と産業・経済・文化の歴史を示す建造物等を移設、復元して保存するとともに、開拓当時の情景を再現展示して、北海道の開拓の歴史を身近に学ぶことができる。



光珠内調整池にて説明を受ける参加者



北海幹線用水路看板（調整池にて）



ハーブ米ほ場にて説明を受ける参加者



砂川親水公園を散策する参加者

Cコース ～旭川聖台コース～（中富良野町、美瑛町、旭川市）

(8:00) JR 札幌駅—— 富良野盆地農村景観(中富良野町)——ファーム富田(中富良野町) ——
(北星山、国営かん排) (ラベンダー等)

— 思い出の富良野 —— パッチワークの丘 —— 旭川聖台用水(ダム) ——
(昼 食) (道営かん排、道営水環境)

— 畑地かんがい(旭川市) —— (旭川空港) (J R 旭川駅) —— J R 札幌駅(18:00)
(国営かん排・道営畑総)

〈研修箇所〉

○農地の再編整備

ほ場の大区画化、排水条件の改善、畑地化によるたまねぎ生産団地の形成、担い手への農地利用集積による生産性の高い農業基盤の確立等を目的として、現在国営農地再編整備事業が進められている。

○旭川聖台用水（聖台ダム）

旭川市西神楽と東神楽町高台に跨る1,043haの水田にかんがいするために造成されたコンクリート中心コア型ゾーンタイプフィルダム。農業用施設としての機能だけでなく、洪水防止機能、動植物の生息場所としての自然環境や景観保全機能を有し、桜の名所として地域住民の憩いの場となっている。

○畑地かんがい

国営かんがい排水事業及び道営畑地帯総合整備事業により、営農技術に対応した水利計画に伴う用水の確保や畑地かんがい用水の導入などが進められている。また、農業用水が有する地域用水機能の維持・増進のための整備を行っている。



北星山から富良野盆地を望む



聖台用水(ダム)にて説明を受ける参加者



かんがい排水事業等について説明を受ける参加者



旭川市 就実地区から望む農村景観

疏水サミットin北海道2008実行委員会

委員名簿

平成20年6月4日現在

役職	氏名	所属
委員長	眞野 弘	北海道土地改良事業団体連合会会長理事 疏水ネットワーク会長 北海土地改良区理事長
副委員長	高嶺 彰	北海道開発局農業水産部長
〃	坂井 秀利	北海道農政部農村振興局長
委員	佐藤 準	全国土地改良事業団体連合会専務理事
〃	南部 重雄	篠津中央土地改良区理事長
〃	前田 時男	旭川土地改良区理事長
〃	梅田 安治	北海道大学名誉教授、農村空間研究所長

幹事名簿

平成20年6月4日現在

役職	氏名	所属
議長	川本 保雄	北海道土地改良事業団体連合会専務理事
幹事	阿武 隆弘	全国土地改良事業団体連合会企画研究部長、疏水ネットワーク事務局長
〃	岩田 勝男	北海道開発局農業水産部農業設計課長
〃	川口 清美	北海道開発局農業水産部農業設計課農業振興対策官
〃	有好 利典	北海道農政部農村振興局農村設計課長
〃	山口 裕治	北海道農政部農村振興局農業施設管理課長
〃	大政 三男	北海道水産林務部林務局森林整備課長
〃	谷 紘道	北海道土地改良事業団体連合会常務理事
〃	山本 俊英	篠津中央土地改良区参事
〃	今井 賢治	北海土地改良区参事
〃	鍋澤 立美	旭川土地改良区参事

疏水サミットin北海道2008 配布資料一覧

区 分	資料名等
フォーラム	プログラム フォーラム要旨集 北海道の水土里(景観写真集) 北海道の農業・農村の姿 水源地保全対策PRパンフ 疏水名鑑パンフ 栗山ハサンベツ里山計画資料 札幌市内観光パンフ 洞爺湖サミット関連資料
道内の疏水百選	現地視察ルートマップ 篠津運河パンフ 篠津中央土地改良区概要 北海幹線用水パンフ 北海土地改良区概要 聖台用水パンフ 旭川土地改良区概要
現地配布資料	Aコース ①篠津運河資料 ②泥炭地資料館資料 ③石狩川頭首工資料 Bコース ①北海幹線用水資料 ②ハーブ米ほ場資料 ③砂川親水公園資料 Cコース ①国営かんばい資料 ②聖台用水資料 ②畑地かんがい資料





SOSUI SUMMIT in HOKKAIDO 2008

疏水サミット i n 北海道 2 0 0 8

平成 2 0 年 9 月 発行

発行 / 疏水サミット i n 北海道 2 0 0 8 実行委員会